

「研究開発支援総合ディレクトリ(ReaD)」の新サービスへの移行について

2011年11月1日より、科学技術振興機構(JST)の「研究開発支援総合ディレクトリ(ReaD)」は、国立情報学研究所(NII)が開発した「Researchmap」と統合され、新しいサービス「ReaD & Researchmap」(以下 R)となりました。Rの利用について、下記のとおりお知らせします。

記

1. Rのサービス内容について

(1)新サービス機能

Rでは、これまでのReaDの機能に加え、より詳細な研究業績や個人プロフィール等の登録・公開ができるようになり、研究ブログやコミュニティ等の新機能も追加される予定です。Rの運営につきましては、引き続きJSTが行います。

(2)初期データ(ReaDからの移行データ)

Rに初期登録される研究者個人データは、これまでReaDに登録されていたデータを自動的に引き継ぎ、公開されます。

(3)ID取得方法

Rをお使いいただくには、研究者ご自身でRへアクセスし、IDとパスワードを取得する必要があります。ID取得方法は<http://researchmap.jp/public/FAQ-1/>をご参照ください。なお、既にIDとパスワードを取得されている方は引き続き同じIDとパスワードでご利用いただけます。

(4)J-GLOBALでも公開されます。

Rに登録されたデータは、J-GLOBAL(<http://jglobal.jst.go.jp/?d=0>)へも送られ、二箇所で開催されます。

2. 研究者情報データベース(以下 K-ris)から R へのデータ提供について

従来どおり K-ris へのご入力、更新をお願いいたします。本学研究者データベースにご登録いただいた情報は、引き続き定期的(年に1度9月頃)に R へ提供します。

なお、Rへ直接研究業績等を更新される場合は、本学からのデータ提供により登録情報が上書きされてしまい、直接更新した情報が消失してしまう場合があります。したがって、本学からのデータ提供による登録情報の上書きを希望されない場合は、K-risの管理画面上でRへのデータ提供を「否」と、各自で設定していただきますようお願いいたします。

また、Rの運用状況やシステム開発状況により、今後、本学研究者データベースからのデータ提供について取扱いが変更になる場合がありますが、その際は改めてご案内いたします。

3. お問い合わせ先

ReaD&Researchmapに関するお問い合わせ

独立行政法人科学技術振興機構 ReaD&Researchmap 事務局

お問い合わせフォーム：<http://researchmap.jp/public/inquiry/>

K-risに関するお問い合わせ

メール：k-ris@adst.keio.ac.jp

研究支援センター本部(システム運用主管・ITC本部内)内線 24731